

イルカのジャンプに歓声！

9月21日(金)秋の日帰りバスで、神戸市立須磨海浜水族園に行きました。45名が大型観光バスに乗りGO！行き返りの時間帯に少し雨が降りましたが、楽しい一日になりました。

水族園では、世界のさかな館、ペンギン館、アマゾン館、ラッコ館などを回りました。でも、なんといっても一番は、イルカライブ館。水面から5m上空につるされた玉にイルカが大ジャンプ。勢いよく落下する際の飛び散る海水。海水をよけようとする歓声。「イルカさん、すごい。」の一言です。大拍手でした。

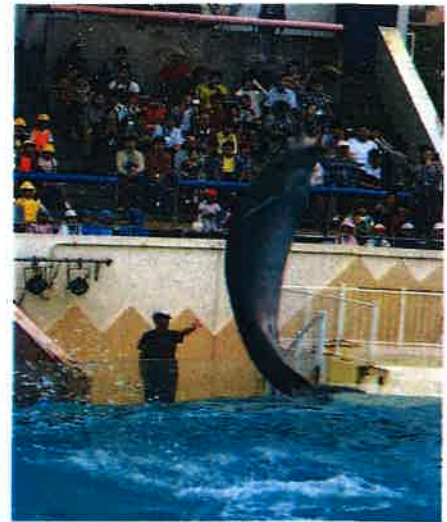
本館3fの売店「うみがめのお店」で買った「うみがめメロンパン」を食べながら見た景色がとても印象的だったと報告してくれた利用者さんもありました。

旅行での楽しみは、「シーパル須磨」でのお昼の食事。ハンバーグにエビフライでした。昼食の感想を聞くと、「エビフライ、最高！」「おいしかった。」「デザートが良かった。」との声も聞かれました。

お土産に魚の小さいぬいぐるみを買ったと笑顔で話す利用者さん。

「お饅頭を家族へのお土産にした。」と話す利用者さん。

楽しい秋の一日を楽しんだバス旅行でした。



イルカの大ジャンプに歓声

わかば園祭り マジックショーに驚きの喚声

11月9日(金)で大津地区の皆さんを招待して、わかば園祭りが盛大に開催されました。

今年のお楽しみは、マジックを始めて22年「西播磨マジック同好会」の高瀬博氏のマジックショー。

飛び出すハトにビックリ。「どこからハト飛び出した？」と、思わず身を乗り出す利用者さん。支援員さんの空中浮遊のマジックに、「どうなってるの？」と、興味津々。盛大な拍手喝采。浮遊した支援員さんに聞くと、「落ちるのでは？と恐怖で生きた心地がしなかった。」そうです。

お昼は、家族会の皆さんの協力が出された食事に舌つづみを打ちました。

午後からは地域の方は、来年の干支のイノシシの親子を作りをしました。



空中浮遊の支援員

<生活介護の様子> 作品展見てよ！

千種の苑(赤穂市有年)で9/13～22まで開催された第23回秋の作品展に出品しました。有年地区の小・中学校や他の老人施設の日中活動で制作された作品がたくさん展示されました。

わかば園も日頃の創作活動で制作した作品を展示しました。



<就労Bの様子> 市役所で販売！

9月12日赤穂市役所のロビーで販売活動をしました。ロビーを通る方々に「採れたての野菜はいかがですか」「柔らかいサキイカはいかがですか」と呼び込みをしました。野菜は完売でした。

11月13日には、拡大ロビー販売、11月28日にもロビー販売と活動を行いました。新鮮野菜が人気です。



不審者対応の訓練実施

9月10日午後5:00～6:00、赤穂警察の刑事生活安全課に来て頂いて、不審者対応の研修を受けました。不審者に対応する際の注意点をDVDを見て指導を受けたのち、刺又を使っての実技研修をしました。

刺又は不審者を取り押えるものでなく、近づけないようにするものだと教わりました。



ばんたん・ゆうあい文化祭に参加

11月22日(木)に姫路文化センターでばんたん・ゆうあい文化祭が開催されました。他施設の楽しい舞台に拍手喝采。今年は展示作品を見てもらいました。



わかば園の展示作品

HPを刷新しました

URL <http://www.ryokuju-fukushi.com/>

HP(ホームページ)の作成を業者に依頼し、刷新しました。若葉の緑がすがすがしいホームが迎えてくれます。

10周年を新聞で紹介されました

平成30年9月6日付けの神戸新聞に「共生」目指し10周年の見出しで「わかば園」が紹介されました。

法人設立10周年記念行事を現在検討中です。

文化的な行事で、利用者さんの作品も展示して記念の行事にしたいと思います。



文責: 中本